



函館大学

HAKODATE UNIVERSITY

令和9年度
受験ガイド

- 総合型選抜
- 学校推薦型選抜
- 一般選抜
- 大学入学共通テスト利用選抜
- 社会人選抜・シニア選抜
- 編入学者選抜

◆函館大学の3つの方針

(1)入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

函館大学は、建学の精神と教育理念に基づいて、知識、技能、態度のバランスのとれた円満な人格形成を目指します。この教育目標を実現するために、次のような観点から入学者選抜を行います。

1. 基礎的な知識・技能

高校卒業程度の基礎知識、特に抽象的な概念を理解するために必要な語彙力を身に付けているか。
社会科学を实践面からも学ぶために、簿記・外国語・コンピュータなどの技能を、入学後に身に付けられるか。
筆記試験を中心として、高等学校での調査書・推薦書、資格および検定試験の結果などを用いて評価する。

2. 社会科学の精神

社会で起こっていることに対して、自分の考え（疑問や意見）を持ち、それを言葉として表現できるか。
身近な問題に気づき、適切な方法で解決していく思考力を、入学後に身に付けられるか。
面接試験および小論文を中心として、大学入学希望理由書などを用いて評価する。

3. 円満な人格

商業に携わる者として不可欠な、道徳心と誠実さをもっているか。
学園訓3箇条「報恩感謝」「常識涵養」「実践躬行」を、入学後に身に付けられるか。
面接試験を中心として、大学入学希望理由書、活動報告書、各種大会や顕彰等の記録などを用いて評価する。

(2)教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

函館大学は、建学の精神と教育理念に基づいて、知識・技能・思考・態度のバランスのとれた円満な人格形成を目指します。この教育目標を実現するために、次のような方針でカリキュラム(教育課程)を編成しました。

1. 教育課程の編成の考えかた

- ・商学の専門知識として5つの領域（法学分野、経済学分野、会計学分野、マーケティング分野、経営学分野）の授業科目を体系的に編成する。
- ・知識・技能・思考・態度を文理横断的に高められるよう、人文・社会科学、自然科学、情報、外国語等の基礎教養科目を体系的に編成する。
- ・持続可能な社会および経済に関する授業科目を配置する。

2. 教育の内容と方法

- ・社会科学の精神に基づく問題発見・解決能力を涵養するため、初年次から少人数のPBL科目を編成するとともに、講義科目も含めた全授業で能動的学修を推進する。
- ・地域連携や国際交流を通じて、実践的な学びの機会を提供する。

3. 学修成果の評価

- ・授業科目ごとの単位認定試験に加え、学部としての共通試験等を学年ごとに実施し、知識・技能・思考・態度の評価を組織的に行う。
- ・外部試験を積極的に取り入れ、授業科目の単位認定や、到達度の客観的把握に活用する。

(3)学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

函館大学は、建学の精神と教育理念を体現する人を育成するため、知識、技能、思考、態度のバランスのとれた円満な人格形成を目指します。本学の課程で所定の単位を修得し、以下に掲げる資質と能力を身につけた者に対して、卒業を認定し学位を授与します。

1. 知識

- ・DP1-1：法律、経済、会計、マーケティング、経営等の商学に関する専門知識がある。
- ・DP1-2：卒業後も学び続ける基盤となる知識と教養がある。

2. 技能

- ・DP2-1：企業活動の現場で有用な基本的ビジネススキルを習得し活用できる。
- ・DP2-2：多様な地域の人々と協力関係を築くことができる。

3. 思考・態度

- ・DP3-1：根拠に基づき論理的に考え表現できる。
- ・DP3-2：答えのない現実社会の諸課題をとらえ、解決に向かって行動できる。

◆募集定員・入試日程一覧

商学部商学科（商学総合コース、英語国際コース）

選抜区分		募集定員	特別奨学生 制度	出願期間	試験日	合格発表日	手続締切日	掲載 ページ
総合型選抜	一般	10名	○	令和8年10月1日（木） ～ 令和8年10月23日（金）	令和8年10月31日（土）	令和8年11月9日（月）	令和8年11月27日（金）	4
	地域	若干名	△					
学校推薦型選抜	指定校	30名	○	令和8年11月2日（月） ～ 令和8年11月13日（金）	令和8年11月21日（土）	令和8年12月2日（水）	令和8年12月18日（金）	5
	専門学科 総合学科							
	一般							
	付属校	10名						
児童養護施設選抜		若干名	△					
一般選抜	A日程	10名	○	令和9年1月11日（月） ～ 令和9年1月29日（金）	令和9年2月6日（土）	令和9年2月12日（金）	令和9年2月26日（金）	6
	B日程	5名						
大学入学共通テスト 利用選抜	A日程	10名	○	令和9年1月11日（月） ～ 令和9年1月29日（金）	個別試験は実施しない	令和9年2月12日（金）	令和9年2月26日（金）	7
	B日程	5名						
社会人選抜 シニア選抜		若干名	△	令和9年1月11日（月） ～ 令和9年1月29日（金）	令和9年2月6日（土）	令和9年2月12日（金）	令和9年2月26日（金）	8
編入学者選抜		若干名	△	令和9年1月29日（金）				

- ※各選抜区分（大学入学共通テスト利用選抜は除く）における試験会場は本学会場のみとなります。
- ※各選抜区分の得点が本学の基準に満たない場合、合格者が募集定員を下回ることもあります。
- ※学校推薦型選抜の付属校とは、函館大学附属有斗高等学校と函館大学附属柏稜高等学校を示します。
- ※児童養護施設選抜は本学が指定した児童養護施設となります。
- ※郵送以外の出願書類の受付は、平日午前9時から午後5時までとします。
- ※入学手続は、入学手続時納付金の納入と入学手続書類の提出によって完了します。

試験会場 函館大学 〒042-0955 函館市高丘町 51 番 1 号 0138-57-1181

■試験当日の注意事項■

- ①試験会場の前日下見はできません。
- ②受験生の受付は8:00に開始します。それまでは、受験生控室で待機となります。受付は8:30までに済ませて下さい。
※総合型選抜（地域）の受付は10:00に開始します。受付は10:30までに済ませて下さい。
- ③受験票は試験当日必ず持参して下さい。
- ④試験開始時刻後20分以上経過した遅刻者については受験を認めません。
- ⑤試験時間中の途中退室は認めません。気分が悪くなった場合は試験監督に申し出て下さい。
- ⑥学校推薦型選抜及び一般選抜は昼食の時間を挟んで実施されるので、各自で昼食を持参して下さい。

合格発表

合格発表の方法は下記の2通りです。

- ①合格発表日に「合否通知」および合格者には「入学手続書類」を発送します。
送付先は、入学志願票に記載された住所になります。地域によっては到着まで2～3日かかる場合もあります。
 - ②本学専用Webサイトで以下の通り合格発表をします。※出願後に当サイトへのアクセス方法をお知らせします。
 - (1) 合格発表日の10:00に一齐発表します。合格発表日を含めて、3日間合否を確認することができます。
 - (2) 発表開始直後は混み合う恐れがありますので、アクセスしにくい時は、時間をずらしてアクセスして下さい。
- ※合格、不合格に関する問い合わせには応じかねます。
※合格発表日から3日過ぎても「合否通知」および「入学手続書類」が届かない場合は、函館大学入試課までお問い合わせ下さい。

入学前教育

総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜 A 日程及び大学入学共通テスト利用選抜 A 日程の合格者を対象に、以下の目的で入学前教育を実施します。(予定)

・学習習慣を入学まで維持させる。又、基礎的学力の充足を図り、入学後の学力面での不安を取り除く。

12月～1月：eラーニングの実施（英語、数学）。

・大学生として必須となる自学自習の姿勢を準備する。

2月：スクーリングの実施（eラーニングの解説や入学後の学修について説明。）国語レポートの実施。

3月：スクーリングの実施（一般選抜 A 日程及び大学入学共通テスト利用選抜の A 日程合格者のみ。入学後の学修等について説明。）

※上記は、昨年度の実施内容です。

◆成績開示

本学では、令和9年度入学者選抜にかかる受験者の入学選抜成績を以下の通り開示します。

①申請者：受験者本人に限ります。

②申請方法：本学入試課まで申し出ください。函館大学入試課（0138）57-1181

③申請期間：令和9年4月1日（木）～令和9年4月5日（月）

※平日午前9時から午後5時までとします。

④成績通知：4月下旬

◆受験上の配慮

病気、負傷および身体障がい、発達障がい、精神障がいなどのため、受験上の配慮が必要な場合、出願前に必ず本学入試課までご連絡下さい。又、修学上の配慮を希望する場合は、出願前の相談を承ります。

◆各選抜区分の追試験

急病や事故、交通機関の遅延、その他やむを得ない事由（両親や親族の危篤、自宅の火災など）など、本人の責めに期さない事由により試験を受けられなかった場合には、追試験を実施する場合があります。上記事由に該当した場合は、函館大学入試課まで速やかにご連絡いただき、追試験願と事実を証明する書類を、本来受験する予定であった試験日当日から起算して5日以内に提出してください。なお、追試験を受験しなかった場合、既に払い込まれた受験料の返戻はいたしません。

追試験日程

選抜区分	追試験日	
総合型選抜	令和8年11月21日（土）	
学校推薦型選抜 児童養護施設選抜	令和8年12月5日（土）	
一般選抜	A日程	令和9年3月5日（金）
	B日程	実施しません。
社会人選抜・シニア選抜	令和9年3月5日（金）	
編入学者選抜	令和9年3月5日（金）	

◆長期履修学生制度

職業や家事に従事しながら就学を希望する方などのため、通常4年間となっている履修年限を6年間とする「長期履修学生制度」があります。詳しくは本学入試課までご連絡下さい。

◆入学選抜過去問題について

本学入学者選抜（学校推薦型選抜・一般選抜）における学科試験（国語・数学・英語）の過去問題および模範解答の閲覧が可能です。



■総合型選抜（一般、地域）

入学志願者の能力・意欲・適性等について、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協調性」の観点から多面的・総合的に評価し、選考する制度です。

1.募集定員 一般 10 名、地域若干名

2.出願資格 下記を満たす者

- ①高等学校（中等教育学校を含む）を令和 8 年 3 月に卒業した者、および令和 9 年 3 月卒業見込みの者で、探究活動に精力的に取り組んだ者。
- ②総合型選抜（地域）で出願する場合においては、以下の要件を満たし、出身校の所在する地方自治体の首長から推薦された者。
 - ・高校時代、探究活動に積極的に取り組み、学外において研究成果を発表した経験がある者。
 - ・将来、北海道や道南地域に貢献する意思があり、地域を担うリーダーとして活躍する事を志す者。

3.選抜方法

試験内容		試験時間割	配点比率
基礎学力試験 ※①	学科基礎試験（国語・数学Ⅰ・英語）	9：00～10：00	25%
	記述式総合問題		20%
口頭試問 ※①②	記述式総合問題口頭試問	10：30～（順次）	10%
面接	個人面接	10：50～（順次）	20%（50%）※③
書類審査	調査書・活動報告書・活動報告書添付書類		25%（50%）※③

- ・「思考力・判断力・表現力」を評価するため、以下の問題を出題します。
 - 1）基礎学力試験において、自らの考えを導き出して記述する、記述式総合問題を出題します。
 - 2）教科を限定せず、いくつかのテキスト（図表を含む）を読み解き、内容を的確に把握したうえで、批判的・論理的に考えをまとめ記述する、記述式総合問題を出題します。
- ・調査書・活動報告書については、主体性（資格・検定への取り組み、自分の考えを発表する取り組み）、多様性（国際的な学習への取り組み、読書への取り組み）、協働性（課外活動の取り組み、ICTを活用した学習への取り組み）等を主な評価の観点とします。9ページ参照。
- ・活動報告書添付書類については、主体性、多様性、協働性等を主な評価の観点とします。
 - ※①総合型選抜（地域）は基礎学力試験および口頭試問を課しません。
 - ※②記述式総合問題で出題された内容について口頭試問を行います。口頭試問は一人 10 分程度、面接時間は一人 15 分程度とし、順番によっては 1～2 時間待つこともあります。
 - ※③括弧内の数値は、総合型選抜（地域）における配点比率です。

4.出願書類

- ①志願票・受験票：写真 2 枚（縦 4cm×横 3cm）を、志願票及び受験票に貼付してください。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。
- ②調査書：出身学校長の発行したもの。
- ③地方自治体の首長からの推薦書（地域のみ）：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙（総合型選抜用）。
- ④活動報告書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙。（受験生本人の自筆）
- ⑤活動報告書添付書類：情報リソース一覧（参考文献リスト）と探究学習における成果物（プレゼン資料）。A4 サイズで様式は適宜。分量はそれぞれ両面印刷で最大 3 枚まで。

5.入学検定料 30,000 円 ※入学検定料郵便振替払込受付証明書を志願票へ貼付してください。

6.特別奨学生等学費給費制度（一般のみ）

選抜の成績により、学費給費の資格を得られます（※最大 4 年間/継続審査あり）。

■学校推薦型選抜（指定校、専門学科・総合学科、一般）

大学教育を受けるために必要な「知識・技能」や「思考力・判断力・表現力」を適切に評価するために、調査書・活動報告書の書類審査、面接に加えて、教科に係るテストを実施します。

1.募集定員 30名

2.出願資格 下記を満たす者

- ①高等学校（中等教育学校を含む）を令和8年3月に卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者で出身学校長から推薦された者。
- ②全体の学習成績の状況が3.0以上の者。

3.選抜方法 ※学科試験については、3ページ入学選抜過去問題参照

試験内容		試験時間割	配点比率
学科試験 ※3科目必須	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文は除く）	9：00～9：50
	数学	数学Ⅰ・数学A	10：10～11：00
	英語①	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ	11：20～12：00
	英語②	〃	13：00～（順次）
面接	個人面接	〃	20%
書類審査	調査書・活動報告書		20%

※「思考力・判断力・表現力」を評価するため、以下の問題を出題します。

（1）学科試験（国語・数学・英語）において、自らの考えを導き出して記述する、記述式問題を出題します。

（2）教科を限定せず、いくつかのテキスト（図表を含む）を読み解き、内容を的確に把握したうえで、批判的・論理的に考えをまとめ記述する、記述式総合問題を出題します。

※英語①は、リスニング（5分）、リーディング・ライティング（35分）の筆記試験を実施します。

※英語②は、個室にてスピーキングの実技試験を実施します。

※面接は、個別面接で一人10分程度とします。面接順によっては1～2時間待つことがあります。

※調査書・活動報告書については、主体性（資格・検定への取り組み、自分の考えを発表する取り組み）、多様性（国際的な学習への取り組み、読書への取り組み）、協働性（課外活動の取り組み、ICTを活用した学習への取り組み）等を主な評価の観点とします。9ページ参照。

※試験の実施にあたり、確実かつ効率的な運営を行うため、予告なしに試験時間割を変更させていただく場合がございます。

4.出願書類

①志願票・受験票：写真2枚（縦4cm×横3cm）を、志願票および受験票に貼付して下さい。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。

②調査書：出身学校長の発行したもの。

③推薦書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙（指定校用、専門学科・総合学科用、一般用）。

④活動報告書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙（受験生本人の自筆）。

※以下の資格所持者は、合格証明書（原本）を出願時に提出すると、特別奨学生の判定に使用します。なお、合格証明書（原本）は返却いたしません。

●日本漢字能力検定（準2級、2級）●実用数学技能検定（準2級、2級）●実用英語技能検定（準2級、2級）●日商簿記検定（3級、2級）

5.入学検定料 30,000円 ※入学検定料郵便振替払込受付証明書を志願票へ貼付してください。

6.特別奨学生等学費給費制度

選抜の成績により、学費給費の資格を得られます（※最大4年間/継続審査あり）。

■一般選抜

大学教育を受けるために必要な「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を適切に評価するため、教科に係るテストを実施します。又、筆記試験に加え、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価するため、調査書・活動報告書の書類審査、並びに面接を実施します。

1.募集定員 15名

2.出願資格 下記のいずれかに該当する者

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和9年3月終了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者、および令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者で令和9年4月1日までに18歳に達する者。

3.選抜方法 ※学科試験については、3ページ入学選抜過去問題参照

試験内容			試験時間割	配点比率
学科試験 ※3科目必須	国語	現代の国語、言語文化（古文、漢文は除く）	9:00～9:50	80% ※3教科均等
	数学	数学Ⅰ・数学A	10:10～11:00	
	英語①	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ	11:20～12:00	
	英語②	〃	13:00～(順次)	
面接	個人面接	〃	10%	
書類審査	調査書・活動報告書		10%	

※「思考力・判断力・表現力」を評価するため、以下の問題を出題します。

- 1) 学科試験(国語・数学・英語)において、自らの考えを導き出して記述する、記述式問題を出題します。
- 2) 教科を限定せず、いくつかのテキスト(図表を含む)を読み解き、内容を的確に把握したうえで、批判的・論理的に考えをまとめ記述する、記述式総合問題を出題します。

※英語①は、リスニング(5分)、リーディング・ライティング(35分)の筆記試験を実施します。

※英語②は、個室にてスピーキングの実技試験を実施します。

※面接は、個別面接で一人10分程度とします。面接順によっては1～2時間待つことがあります。

※調査書・活動報告書については、主体性(資格・検定への取り組み、自分の考えを発表する取り組み)、多様性(国際的な学習への取り組み、読書への取り組み)、協働性(課外活動の取り組み、ICTを活用した学習への取り組み)等を主な評価の観点とします。9ページ参照。

※試験の実施にあたり、確実かつ効率的な運営を行うため、予告なしに試験時間割を変更させていただく場合がございます。

4.出願書類

①志願票・受験票：写真2枚(縦4cm×横3cm)を、志願票および受験票に貼付して下さい。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。

②調査書：出身学校長の発行したもの。又は、高卒認定合格者(見込み含む)の合格証明書および成績証明書。

③活動報告書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙(受験生本人の自筆)。

※以下の資格所持者は、合格証明書(原本)を出願時に提出すると、特別奨学生の判定に使用します。なお、合格証明書(原本)は返却いたしません。

●日本漢字能力検定(準2級、2級) ●実用数学技能検定(準2級、2級) ●実用英語技能検定(準2級、2級) ●日商簿記検定(3級、2級)

5.入学検定料 30,000円 ※入学検定料郵便振替払込受付証明書を志願票へ貼付して下さい。

6.特別奨学生等学費給費制度

選抜の成績により、学費給費の資格を得られます(※最大4年間/継続審査あり)。

■ 大学入学共通テスト利用選抜

大学教育を受けるために必要な「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」を適切に評価するため、「大学入学共通テスト」を活用します。又、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を多面的・総合的に評価するため、調査書・活動報告書の書類審査を実施します。

1. 募集定員 15名

2. 出願資格 令和9年度大学入学共通テストを受験した者で下記のいずれかに該当する者

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和9年3月終了見込みの者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者、および令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者で令和9年4月1日までに18歳に達する者。

3. 選抜方法 2教科2科目（国語・外国語『英語』必須）

試験内容	教科	科目	配点比率
大学入学共通テストの点数で判定 ※2教科2科目（国語・外国語『英語』必須）	国語	『国語』（古文・漢文は除く）	90%
	外国語	『英語』※リスニング含む	※2教科均等
書類審査		調査書・活動報告書	10%

※大学入学共通テストの結果および書類審査によって総合的に選抜します。※本学独自の試験は行いません。
※調査書・活動報告書については、主体性（資格・検定への取り組み、自分の考えを発表する取り組み）、多様性（国際的な学習への取り組み、読書への取り組み）、協働性（課外活動の取り組み、ICTを活用した学習への取り組み）等を主な評価の観点とします。9ページ参照

4. 出願書類

- ①志願票・受験票：写真2枚（縦4cm×横3cm）を、志願票および受験票に貼付して下さい。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。
又、大学入学共通テスト成績請求票を志願票の所定の欄に貼付して下さい。
 - ②調査書：出身学校長の発行したもの。又は、高卒認定合格者（見込み含む）の合格証明書および成績証明書。
 - ③活動報告書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙（受験生本人の自筆）。
- ※以下の資格所持者は、合格証明書（原本）を出願時に提出すると、特別奨学生の判定に使用します。なお、合格証明書（原本）は返却いたしません。
- 実用英語技能検定（2級）

5. 入学検定料 10,000円 ※入学検定料郵便振替払込受付証明書を志願票へ貼付して下さい。

6. 特別奨学生等学費給費制度

選抜の成績により、学費給費の資格を得られます（※最大4年間/継続審査あり）。

■ 社会人選抜・シニア選抜

本学では「生涯学習」「成人学習」の一環として、すでに社会人（在職中の方・家事に従事している方・定年退職者等を含むシニア世代）となっている者で、大学教育への強い希望と大学教育に耐えうる基礎的学力を持つと考えられる者に対し、広く大学教育の機会を与えるため、社会人・シニア選抜制度を設けています。

1.募集定員 若干名

2.出願資格 令和9年4月1日現在満22歳以上の者で下記のいずれかに該当する者

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者。
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

3.出願書類

- ①志願票・受験票：写真2枚（縦4cm×横3cm）を、志願票及び受験票に貼付して下さい。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。
- ②大学入学資格を有する者であることを証明する書類：（例）高等学校卒業証明書等。
- ③志望理由書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙（社会人選抜・シニア選抜用）。

■ 編入学者選抜（3年次編入）

本学では、大学卒業資格や高いレベルの資格取得といったキャリアアップが図れる編入学制度を設けています。4年制大学在学中に学ぶ分野を変更したい場合、短期大学、専門学校を卒業後に更に高度な学問を学ぶための進路変更を望む場合に有効な選抜区分です。

1.募集定員 若干名

2.出願資格 下記のいずれかに該当する者

- ①本学以外の修業年限4年以上の大学に2年以上在学し62単位以上（教職等の資格に関する科目は除く）を修得した者および令和9年3月修得見込みの者。
- ②短期大学、高等専門学校を卒業した者および令和9年3月卒業見込みの者。
- ③専修学校の専門課程を修了した者および令和9年3月修了見込みの者で文部科学大臣の定める基準（修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上又は62単位以上であること）を満たす者。

3.出願書類

- ①志願票・受験票：写真2枚（縦4cm×横3cm）を、志願票および受験票に貼付して下さい。※上半身・正面・脱帽背景なしのもの。
- ②上記2.出願資格を証明する書類：①に該当する者は「在学証明書」を提出して下さい。②、③に該当する者は「卒業証明書」、又は、「卒業見込み証明書」を提出して下さい。
- ③単位修得（見込み）証明書：上記2.出願資格①～③のいずれかに該当する者で、出身校が作成し厳封したものを提出して下さい。（修得済み及び履修中の科目名、単位数がわかるもの）
- ④志望理由書：本学ホームページ入試情報からダウンロードした所定用紙（編入学者選抜用）

選抜方法 ※「社会人選抜・シニア選抜」、「編入学者選抜（3年次編入）」共通

試験内容		試験時間割	配点比率
学科試験	小論文（800字程度）	9：30～10：30	60%
面接	個人面接	11：00～	20%
書類審査	志望理由書		20%

※面接時間は一人10分程度とします。

入学検定料 30,000円 ※「社会人選抜・シニア選抜」、「編入学者選抜（3年次編入）」共通

※入学検定料郵便振替払込受付証明書を志願票へ貼付して下さい。

函館大学ホームページ入試情報サイトからダウンロードする用紙

選抜区分ごとに以下の書類を函館大学ホームページ入試情報サイトから印刷して下さい。

○入学志願票、受験票、出願書類送付封筒貼付ラベル（角2封筒貼付用）

※入学志願票、受験票については受験ガイド付属のものを使用しても構いません。

○総合型選抜（一般）で出願する者は、「活動報告書」、総合型選抜（地域）で出願する者は、「活動報告書」と「推薦書（地域用）」

○学校推薦型選抜で出願する者は、「推薦書」と「活動報告書」

○一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜で出願する者は、「活動報告書」

○社会人選抜・シニア選抜、編入学者選抜で出願する者は、「志望理由書」

[函館大学ホームページ<https://www.hakodate-u.ac.jp/>](https://www.hakodate-u.ac.jp/)



なお、活動報告書は、下記「**■活動報告書の評価の観点**」に基づいて評価します。

■活動報告書の評価の観点

区分	項目	取り組んでいる	よく取り組んでいる	すぐれて取り組んでいる
主体性	資格・検定への取り組み	何らかの資格・検定試験を受験した（可否は問わない）。	高校生の水準の資格・検定試験の合格に向けて取り組んだ。	高校生の水準以上の資格・検定試験の合格にむけて取り組んだ。
	自分の考えを発表する取組	授業の一貫として、学級内で自分の考えを発表した。	学年や学校全体の行事の中で、自分の考えを発表した。	学校外の行事で、自分の考えを発表した。
多様性	国際的な学習への取り組み	外国語の学習において「話す」技能を伸ばす学習に取り組んだ。	国内において、外国人と交流した。（インターネットを介したのも含む）	海外へ行って、研修や学習を行った。（単なる観光旅行は除く）
	読書への取り組み	学校の図書室を利用する、本を自分で購入するなど、自分で本を選んで読書をした。	読んだ本の内容について、感想・レビューを書いた。（学校の課題は除く）	幅広い分野の本を読んで、多様な考え方に触れたり、分量の多い本に挑戦したりした。
協働性	課外活動の取り組み	学校の課外活動や、地域のスポーツ・文化活動、ボランティア活動などに参加している。	学業との両立を図り、練習・活動時間を効率的にするための工夫をした。	学業との両立を図りつつ、活動において優れた実績（大会での上位入賞など）をあげた。
	ICTを活用した学習への取り組み	PCやスマホ・タブレットなどのICT機器を日々の学習に活用した。	インターネットによる双方向コミュニケーションを用いた学習をした。	自身の学習時間や学習進度を管理するシステムを利用した。

学生納付金等

（単位：円）

	入学手続時納付金	1年次（10/1まで）	2年次（4/20まで）	2年次（10/1まで）	3年次（4/20まで）	3年次（10/1まで）	4年次（4/20まで）	4年次（10/1まで）
入学金	180,000							
授業料	370,000	370,000	370,000	370,000	370,000	370,000	370,000	370,000
施設設備費	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000
教育充実費	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000	25,000
委託徴収金	62,000		7,000		7,000		7,000	
計	757,000	515,000	522,000	515,000	522,000	515,000	522,000	515,000
年間合計	1,272,000		1,037,000		1,037,000		1,037,000	

（注意1）委託徴収金（62,000円）の内訳は、協学会費（30,000円）、学友会入会費（1,000円）、学友会費（11,000円）、同窓会費（20,000円）となります。2年次以降は、学友会費（7,000円）のみとなります。

（注意2）入学手続時納付金（757,000円）を所定の期日までに納入されない場合は、入学資格を失うので注意して下さい。

（注意3）教科書代は履修する授業により異なりますが、平均30,000円/年間となります。その他、ノートパソコンを授業で使用するので、別途ご用意願います。

特別奨学生制度

各選抜区分の成績により、下記の給費額の資格を得られます（※最大4年間/継続審査あり）。

種類	対象条件	給費額	期間
特別奨学生1種	総合型選抜（一般）	入学金（初年度180,000円） 授業料全額（740,000円/年）	4年間（継続審査あり）
特別奨学生2種	学校推薦型選抜（指定校、専門学科・総合学科、一般、付属校） 一般選抜（A・B日程） 大学入学共通テスト利用選抜（A・B日程）	入学金（初年度180,000円） 授業料半額（370,000円/年）	4年間（継続審査あり）
特別奨学生3種	上記の成績優秀者	入学金（初年度180,000円）	初年度のみ
推薦型選抜奨学生	推薦型選抜（指定校、専門学科・総合学科）で出願し、全体の学習成績の状況が4.0以上の者、又、推薦型選抜（指定校）で出願し本学課外活動クラブ顧問が推薦する者で成績優秀者	学費 （250,000円/年）	2年間（1、2年次）又は4年間 ※1、2年次までの学業成績上位者については、引続き3、4年次も給費

●学校推薦型選抜、一般選抜（A日程・B日程）

出願時において「漢検準2級」、「数検準2級」、「英検準2級」、「日商簿記3級」のいずれかを取得している者は、学科試験の国語、数学、英語のうち、点数が高い2科目を特別奨学生の判定に用いる。

出願時において「漢検2級」、「数検2級」、「英検2級」、「日商簿記2級」のいずれかを取得している者は、学科試験の国語、数学、英語のうち、点数が最も高い1科目を特別奨学生の判定に用いる。

なお、筆記試験だけでなく、書類審査（調査書・活動報告書）および面接も判定に用いる。

●大学入学共通テスト利用選抜（A日程・B日程）

出願時において「英検2級」を取得している者は、大学入学共通テストでの得点（国語100点・英語100点、合計200点満点）に20点を加算したうえで、特別奨学生の判定を行う。

※英語は、リスニング100点、リーディング100点、合計200点を100点換算とする。

なお、筆記試験だけでなく、書類審査（調査書・活動報告書）も判定に用いる。

●特別奨学生に選考された場合の学費については、函館大学ホームページをご覧ください。

<https://www.hakodate-u.ac.jp/admission/fee/>



よくある質問Q&A

Q.学校推薦型選抜で他大学との併願はできますか？

A.併願はできません。本学専願となります。

Q.学校推薦型選抜で合格を得ましたが、特別奨学生の選考から外れてしまった場合、一般選抜や大学入学共通テスト利用選抜で、再度、受験することはできますか？

A.可能です。再度受験し、特別奨学生に該当した場合は、振替手続きにて、既納の入学手続き金との差額を返還します。

Q.一般選抜と大学入学共通テスト利用選抜との併願はできますか？

A.可能です。なお、同時に申し込む場合は「調査書」および「活動報告書」は各1通で結構です。

Q.入学時手続納付金の分納や延納はできますか？

A.分納や延納を認めておりません。入学手続期間内に納入が完了しない場合、入学資格を失うので注意して下さい。

Q.試験当日、上履きは必要ですか？

A.上履き（スリッパ等）は不要です。

その他詳細については、函館大学ホームページをご覧ください。



【交通案内】

市電

JR函館駅前から32分
→湯の川終点下車徒歩20分

バス

JR函館駅前バス停から36分
→「滝沢町行」函館大学前下車
湯倉神社前バス停から6分
→「滝沢町行」函館大学前下車

タクシー

函館空港から10分(約1,200円)
市電湯の川終点から5分(約600円)
JR函館駅から20分(約2,000円)

お問い合わせ先

学校法人野又学園
函館大学

入試課

0120-00-1172

URL <https://www.hakodate-u.ac.jp>

E-mail nyushi@hakodate-u.ac.jp

〒042-0955 函館市高丘町51番1号 TEL (0138)57-1181(代) FAX (0138)57-0298